

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		衣料品専門店（経営者）	・買上点数が増加し、家族連れ客の購買姿勢も積極的で、雰囲気も変わってきている。
		乗用車販売店（従業員）	・新型車の人気がますます良い。
		スナック（経営者）	・ワールドカップ関連と夏の暑さから、少しは良くなる。
		観光名所（職員）	・地元では、ピアガーデン等のイベントを企画しており、来客数の増加が見込まれる。
	変わらない	住宅販売会社（従業員）	・数年前に住宅展示場に来場された客の再来場が目立っており、住宅建築を計画している客が増えている。
		その他住宅〔不動産〕（経営者）	・事業用、居住用ともに買い注文が増加している。
		商店街（代表者）	・5月の連休は、例年以上の人出があったが、まだ、客の財布の紐は固い。リニューアルする店も増えてきているが、売上増加につながっていない。
		百貨店（売場主任）	・夏物商品の動きは、低単価商品がよく動いているが、単品買いが多く、夏のセールにあまり期待できない。
		百貨店（営業担当）	・有名ブランド商品は、ブランドにより好不調が現れてきている。高額商品及び大口購入は、前年よりも苦戦しているものの、比較的好調に推移しており、顧客の動向に大きな変化はみられない。
		百貨店（販売促進担当）	・必要なものだけを買って済ませようという意識に止まっており、夏のバーゲンについても、客単価の上昇があまり期待できない。
		スーパー（企画担当）	・買上点数が少ない状況が続いている。また、商品単価の下落も続いている。
		コンビニ（エリア担当）	・ここ数か月、来客数、客単価ともに、ほとんど変化がない。天候にも左右されるが、今後、あまり期待できない。
		衣料品専門店（経営者）	・夏季賞与が増えない状況の中では、高級品の購入に慎重な態度が続き、また、品物の選択も非常に厳しい。
		衣料品専門店（店長）	・今まで2着買っていた客が、1着で済ませるなど、衣料品類も買い控え傾向が続いている。
家電量販店（店長）	・家電リサイクル法施行により、買い控えをしていた冷蔵庫を中心に期待が持てるが、なかなか見通しが立たない。		
家電量販店（営業担当）	・生活必需品以外の動きが悪いため、全体的な数字がなかなか良くならない。しかし、単価については大きく下がることはなく、販売量によっては期待できる。		
タクシー運転手	・暑くなるため、本来ならタクシーに乗る客は増えるはずであるが、飲みに出る客が増えるような要因が何もない。		
設計事務所（所長）	・相変わらず大型物件が少なく、耐震や改修工事の物件が多い。		
やや悪くなる	コンビニ（店長）	・3月以降、極端に悪くなっており、今後も悪化が続く。	
	設計事務所（職員）	・ここ数か月先まで、販売量、受注量の増加が見込まれない。当分は、仕事量が低迷する。	
	悪くなる	通信会社（企画担当）	・通話料が非常に落ちている。電話をあまり使わないという状況にある。
企業 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		家具製造業（営業担当）	・中国製品の流入がかなり進んでおり、コストダウン要求がかなり厳しい。しかし、荷動きはかなり良くなっているのので、今後、やり方次第では良くなる。
		化学工業（営業担当）	・受注量が上向きの傾向にある。
	変わらない	不動産業（経営者）	・取引先や客からは、以前に比べると明るいニュースが多くなっている。
		パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・引合い、見積依頼等が、従来とほとんど変わらない。
		電気機械器具製造業（経営者）	・見積依頼、発注量ともに、良い方向には向かっていない。底這いにある。
		建設業（総務担当）	・公共工事の発注が減少しており、数少ない案件をめぐり、競争が激化し、安値受注が続く。
輸送業（支店長）	・同業他社の倒産や統合整理で、車両が300台ぐらい減少しているが、全く影響がみられない。全体として、輸送物量が落ち込んでおり、このままの状況が続く。		
通信業（支店長）	・受注に応じてくれる企業が少なく、元気が出ている企業が見当たらない。		

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
		金融業（融資担当）	・取引先の決算内容を見ると、減収減益が多く、資金繰りに行き詰まる取引先も出ている。
		広告代理店（経営者）	・例年なら、サマーセールなど夏の広告プレゼンテーション依頼があるが、今年は遅れている。
		広告代理店（経営者）	・広告出稿が多い通信事業会社が、効率化のため、各地域での広告出稿から東京や大阪からの一括出稿に変更してきている。
	やや悪くなる	一般機械器具製造業（経理担当）	・建設用クレーンの総需要は、依然として前年を下回っており、また、稼働率も低下していることから、もう一段の需要低迷が心配される。また、小型のクレーンについても、トラックの登録台数が前年同月比を大幅に下回っていることから、その影響を受けることが予測される。
	悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	職業安定所（職員）	・良くなる要素が見当たらない。常に求職者で混雑している。
	やや悪くなる	人材派遣会社（支店長）	・企業の求人は、派遣利用よりも、パート、アルバイトの利用が増えている。
		人材派遣会社（支店長）	・主要取引企業の業績不振による契約の終了が増えており、この動きは続きそうである。また、派遣料も下落傾向にある。
		職業安定所（職員）	・卸小売業関係の求人のうち、8割がパート求人となるなど、パート求人の増加と求人の賃金水準の抑制傾向が強まっている。
	悪くなる	-	-